

平成30年度 学校だより



潮 鳴 り

平成30年7月13日(金) No. 4
御前崎市立第一小学校

学校教育目標

花いっぱい 自分 友だち 御一小

E-mail:
onichi@ed.city.omaezaki.shizuoka.jp

みんなの力で観音山が『感動山』になった！

今年も7月3日(火)から4日(水)まで、5年生が1泊2日の観音山自然教室に行ってきました。雨天の心配もありましたが、無事にすべてのスケジュールを終え帰校できたことは、何より幸せなことでした。

保護者の皆様の御理解や御協力のおかげです。ありがとうございました。

さて、5年生のメインイベントでもあるこの活動には、重点目標『自分から みんなで』を意識して、子どもたちが話し合っただけ決めたスローガンやルールがありました。

スローガン 『全員でルールを守り、挑戦し、最高の感動山にしよう』

観音山の掟(ルール) ①迷惑をかけない。②5分前行動をする。③整理整頓

④いろいろな人にあいさつをする。⑤人が話をしているときは静かに聞く。

⑥てきぱき行動する。⑦友だちがいやがることはしない。

これらを守って、2日間を過ごした5年生は、少しだけたくましくなったように感じました。そして、ここでも子どもたちの『花』が咲きました。少しだけ紹介します。



☆観音山少年自然の家所員さんから、「御一小の子どもたちは、聴き方が大変素晴らしいですね。」とたくさんのお褒めいただきました。日頃の授業づくりの成果とみんなで決めたルールをしっかり守れた表れでした。

☆山頂登山はたいへん苦しい。見えているのになかなか着きません。でも、5年生は一人もくじけず山頂まで登り着きました。その間、疲れて暑くてくじけそうになると「あと少しだよ」「頑張ろう。」という励ましの声かけが自然と発生しました。やまも3組の3人の頑張りもすばらしかったです。



☆1日目の夜の活動「ナイトウォークラリー」では、所員の方がびっくりするほど時間どおりに、しかもみんな笑顔で帰ってきました。「御一小、優秀ですよ!」とほめられました。

☆朝、女子の部屋では、布団の片付けを全員で協力して行うことができました。美しくたたまった布団に先生たちは感動しました。ありがとう。

☆宿泊した部屋を出るとき、最後まで部屋の掃除をしてくれた子がいました。後に使う人のことを考えて行動してくれた子どもたち、ありがとう。「来たときよりも美しく」の標語は、御一小の5年生にはまだまだ健在です。みんなで頑張ってきた、「だまってそうじ」が活かされた場面でした。

☆施設の靴箱でも、部屋の前も、お風呂の脱衣所の前も、トイレの入り口も、みんな「かかとピン」でした。靴のかかとの整頓で『心を整える』御一小の伝統は、学校を離れた場でもきちんと身につけています。だからこそ、本物の「かかとピン」になりました。所員のみなさんも、同じ日に宿泊した他校の先生方もびっくりして感心していたそうです。

☆観音山では、食事の配膳も自分たちでやります。食事リーダーを中心に「気づいて動く」子が多く、回を重ねるごとに、配膳や準備が上達していきました。引率教員を唸らせるほどの上達ぶりでした。

